

第49回島根県柔道選手権大会要項

1. 趣 旨 島根県の水準を高揚し、県内に広く普及させ、ひいては全日本柔道選手権大会を目指して本県選手の躍進を期する。
2. 主 催 島根県柔道連盟
3. 期 日 令和8年2月1日（日） **10：00～（開場8：30）**
※監督・審判会議 9：30～
4. 会 場 島根県立武道館（松江市内中原町52 Tel0852-22-5711）
5. 参加資格 日本国籍を有し島根県に在住する者、または島根県内に勤務する者で2025年度全日本柔道連盟登録をしている者。県外の大学等に在学中で、2026年度から島根県で就職予定の者。
6. 試合細則
- 1) 審判規定 國際柔道連盟試合審判規定および全日本柔道選手権大会申し合わせ事項に準じて行う。
- 2) 試合形式 トーナメント戦で行う。（3位決定戦を行い4位までの順位を決定する。）
- 3) 試合時間 4分間とする。
- 4) 判定基準 ①スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は、20秒間で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。
②「指導」による罰則は、4回目が与えられた時点で「反則負け」とする。
③試合時間内に勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアにて勝敗を決する。
④立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のために、相手の帯から下を掴む（触れる）ことは反則（指導）とはしない。但し、相手と組んでいない状況で直接相手の帯から下へ攻撃を行うことは反則（指導）とする。
⑤寝姿勢から立姿勢に移行したときには、「待て」を宣告して試合を止める。
⑥試合は、試合場内で行うものとする。立姿勢においては、両足が場外に出るか相手を故意に場外に押し出した場合は反則（指導）とする。
⑦立姿勢において、標準的ではない組み方を継続する若しくは繰り返す場合は反則（指導）とする。但し、直ちに攻撃を行えば「指導」は与えない。
- 5) 罰 則 上記以外の罰則等その他については、国際柔道連盟試合審判規定にて行う。
- 6) 服 装 ①柔道衣は白色とし、（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣上衣・下穿き・帯を着用すること。
(所属のゼッケンをつけること)
②2022年1月に国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。
7. 表 彰 優勝者から4位まで表彰する。なお4位までの者は、令和7年度全日本選手権大会中国地区予選会に本県代表選手として出場するものとする。（令和8年3月8日（日） 広島県立総合体育館武道場）
また8位以内の者は、第48回山陰柔道大会に本県代表選手として出場するものとする。
8. 申込先 imasan_hidesan@yahoo.co.jp
9. 申込締切 令和8年1月8日（木）必着
（大変申し訳ありませんが、準備の関係上、期間厳守をお願いします。）
10. 参加料 一人 **2,500円** （振込期限 令和8年1月20日（火）まで）
下記の口座にお振り込みください。※当日現金での受付を行いませんので振込をお願いします
振込先 山陰合同銀行 古志原支店 普通 4501414
島根県選手権大会 代表 松岡 熱
申込後に不参加となった場合、参加料は返却しません。
11. 抽選日時 令和8年1月17日（土）
12. 留意事項 ① 脳震盪について

大会 1 ヶ月以内に受傷した者は脳神経外科の診察をうけて出場の許可を得る。大会中に受傷した者は継続して大会に出場することは不可とする。練習再開に際しては脳神経外科の診断を受けて許可を得る。当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対して書面により事故報告書を提出すること。

② 個人情報・肖像権の取扱いについて

参加申込みに記載された個人情報、大会中に撮影された写真、又は動画が大会プログラム、県柔連ホームページに掲載される場合があります。また、報道機関等により、報道される場合があります。

提出された個人情報等については、大会の利用目的以外に使用することはありません。

参加申込みにより、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応させていただきます。

13. その他 保険については県柔道連盟が下記のものに加入する。

死亡傷害 500万円

入院時 5000円／日

通院時 3000円／日

14. 問い合わせ先 島根県柔道連盟事業部長 松岡熱 TEL 080-5235-1445

Mail a12c23@gmail.com